ビジュアルオリエンテーリング

問題用紙にある写真を手掛かりに、所内の建物や設置物を探す活動です。写真の場所を見つけ出す面白さや現在地を探る楽しさがあり、グループで活動するため仲間づくりにもなります。また、所内で活動するため、雨天プログラムや短時間プログラムとしても活用することができます。写真を使用した問題設定になっているため、外国の方も楽しめます。

所内での活動

場所	所内全域	対象	小学生以上
所要時間	１.５～２時間	人数	１グループ６人程度
時期	全シーズン	天候	小雨可 （荒天時は相談）
指導	なし	提出書類	なし
経費	なし		

活動の教育的効果	（１）グループで問題を解きながら活動することで、達成感を感じることや仲間と協力することの大切さを知ることができる。 （２）最初の活動プログラムとして行うことで、建物・施設の把握に役立てることができる。 （３）自然に関する要素が含まれており、環境に興味を持つ機会となる。
準備するもの	団体が準備するもの
	□個人：筆記用具、時計、雨具、水筒、帽子 □団体：解答用紙、救急バッグ
	交流の家が貸し出すもの
	□問題用紙　□バインダー ※問題用紙はラミネートしたものの貸し出しが可能。 ※上記の物品は１グループに１セットの貸し出しが可能。
備考	□問題用紙と解答用紙はホームページからダウンロード可能。

活動の流れ

ビジュアルオリエンテーリング

所内での活動

	時　間	項　目	内　　容	備　　考
活動内容（手順）	事前	グループ編成とミーティング	□事前にグループ編成を行う。 □目的や活動方法に応じたグループミーティングを行う。 例：・時間内に何点とるか話し合う ・約束や目標を決める	事前にグループ数を報告
	15 分	活動方法の説明と安全指導	□軽くウォーミングアップをする。 □問題・解答用紙を各班に配付する。 □活動の方法を説明する。 □安全に関する注意を行う。	※指導は団体責任者（引率者）
	90～120 分	活動	□（事前ミーティングを行わない場合）回る順序等、行動計画を話し合う。 □一斉、または時間差で出発する。	
	15 分	集合 片付け	□メンバー全員を確認する。 □解答を伝え、得点を集計する。 □目的や活動方法に応じたグループミーティングを行う。 例：・約束は守れたか ・目標が達成できたか ・できなかった理由は何か　等 □貸出物品を返却する。	
想定されるリスク	□転倒、木の枝による傷　等 □他団体の活動への支障			
指導のバリエーション	□目的に応じて、活動後のミーティングの視点を設定。 例：他者理解 □対象者の発達段階や時間に応じて、探検ラリー等、他の活動プログラムと併用して実施することも可能。			